

世界が注目する、中国の先端技術

～杭州ロボット展示会 視察報告会～



世界が注目する中国のロボット産業。

今年2月にドイツのメルツ首相が杭州のロボット企業を視察するなど、中国の技術革新と社会実装のスピードに関心が高まっています。本報告会では、「2026年 第二回杭州国際人型ロボット・ロボット技術展示会」を実際に視察した報告者が、現地で撮影した写真や動画、出展者資料、担当者との会話をもとに、ロボットのリアルな動向と岡山での活用可能性についてわかりやすくお伝えします。

日時：6月20日（土）13:30～15:00

場所：岡山国際交流センター5階

定員：先着60名

参加費：1,000円 / 1名



[参加申込はこちら](#)



主催

認定NPO法人 岡山市日中友好協会
「令和の遣中使」プロジェクトチーム



報告会に参加するとわかること

- ✓ 人型・四足・工業・接客 / サービスロボットの現状
- ✓ 杭州市内で実用化しているロボットの事例
- ✓ 関節・センサーなど、ロボットを支える産業チェーン
- ✓ 岡山での活用可能性

報告会の進め方

本報告会では、現地視察の報告に加え、司会・対話役とのやりとりを通じて、ロボット技術を岡山でどう活かせるかを参加者の皆さまと一緒に考えます。写真や動画を中心に、現地の空気感や展示会で得た一時情報を分かりやすくお届けします。

登壇者紹介

 <p>司会進行 副会長 黒住 昭子</p>	<p>司会進行を担当します。報告者・対話役とのやり取りをつなぎながら、参加者の皆さまが内容を理解しやすいように、会全体を進めます。</p>	 <p>報告者 事務局 加瀬 珠樹</p>	<p>報告者を担当します。展示会を実際に視察し、現地で撮影した写真・動画、出展企業のカタログ、担当者との会話をもとに、リアルにお伝えします。</p>
 <p>対話役 アドバイザー 石山 基</p>	<p>対話役を担当します。報告内容を受けて、技術そのものだけでなく、地域づくり、産業、人材育成など、どう繋げるかという視点から対話を行います。</p>	 <p>対話役 専務理事 松井 三平</p>	<p>対話役を担当します。協会活動や日中交流の視点から、今回の杭州視察報告をどのように今後の活動へつなげていくかを対話形式で深掘りします。</p>

こんな方におすすめです

- ✓ ロボットや中国に詳しくない方も大歓迎です。どなたでもお気軽にご参加ください。
- ✓ 製造業、医療/福祉、観光/イベント、教育、インフラ/防災に関わりがある方
- ✓ 中国の最新事情や現地のリアルな動向に関心がある方
- ✓ 「令和の遣中使」プロジェクトに関心がある方

主催
認定NPO法人 岡山市日中友好協会
「令和の遣中使」プロジェクトチーム

